

サービス付き高齢者住宅

シノケンが参入

都内1弾
都第1

シノケングループはサービス付き高齢者向け住宅の運営に参入する。第1弾として、中古マンションを改装した施設(55戸)を都内で8月に開設。

多角化を図る。
開設する「寿らいふ」ときわ台」は子会社の

シノケンウェルネス(東京・港)が運営。介護職員が24時間常駐し、大浴

場やカラオケも設置する。

食費を除く月額賃料は

約12万円。マンション販売で蓄積した土地情報の

収集や営業ノウハウを生

かし、介護事業とのシナ

ジー創出を目指す。入居

率が高まれば都内や福岡県などで施設拡充も検討する。

同社は今月から、福岡

県で管理人が常駐しない

格安タイプの高齢者向け

アパートの運営を開始している。

物件取得・改装などの総投資額は4億8千万円。

中核のマンション販売事

業は少子化で市場縮小が

予想されるため、高齢者

分野を開拓して収益源の